

研究課題名	機械学習を用いた Patient-based Real-time Quality Control の開発
研究の意義・目的	臨床検査は日常診療に不可欠なものであり、臨床検査部は「迅速」に「正確」な検査結果を提供する必要があります。臨床検査の質を担保するために精度管理を行っていますが、従来行っている方法では、生じたエラーをリアルタイムに検出することが困難です。この問題を解決するために、本研究では、臨床検体の測定結果を活用したリアルタイムな精度管理手法（Patient-based Real-time Quality Control）を開発する事を目的と致します。我々は、この開発に際して機械学習のアプローチを採用します。機械学習は、大量のデータからコンピュータが反復的に学習することで、そこに潜むパターンを見出すものであり、分類や回帰問題を解決する強力なツールとなります。生じたエラーをリアルタイムに検出する精度管理手法を開発することで、臨床検査、ひいては医療の質向上に繋がると考えています。
研究を行う期間	「機関の長の実施の許可日」～ 2027年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2022年2月～2026年12月に大阪公立大学医学部附属病院で、検体検査を受けられた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【年齢、性別、診療科、入院外来の別、血液検査結果・尿検査結果】 情報を使用させて頂く際には、特定の個人が識別できない形で利用させていただきます。
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院中央臨床検査部で行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院中央臨床検査部のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 研究責任者：武村和哉
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 (担当者氏名) 武村和哉 電話番号：(06) 6645-2211